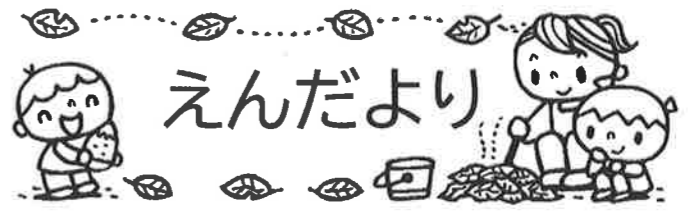


日	月	火	水	木	金	土
		1 保育参観(星組)	2 園庭開放 <small>就学時健診(出合小)</small>	3 文化の日	4 おいもほり (月組)	5 休園
6 	7 集金日 としび会費 アルバム代(月組) 保育参観(花組)	8 月組体育	9 ぴよんぴよん らんど	10 保育参観(月組)	11 ホークスアカデミー 野球教室(月組)	12 休園
13 	14 人権教室 (月組)	15 マラソン週間	16 園庭開放 お弁当の日 <small>就学時健診(産生小)</small>	17 月組英語	18	19 休園
20 	21 月組体育	22 お誕生日会 11 月生まれ のお友達正装	23 勤労感謝の日	24 月組英語	25 お花の慰問 (月2組)	26 休園
27 	28	29	30 園庭開放			



しんじゅようちえん 73-1523

今月のことば  
 私の心の闇を  
 破るひかり  
 それは  
 真実の言葉  
 である  
 (小池秀章)

昔の、中学一年生の宗教の教科書『みち』の中に、島崎藤村『おさなきものに』からの引用として、「おしゃかさまの燈火<sup>あかり</sup>」という文章が載っていました。そこには、  
 「おしゃかさまは、燈火をつけて歩いた人です。おしゃかさまが一度燈火をつけたら、そこにも、ここにも、燈火がつくようになりました。(中略)おしゃかさまの燈火は、ちようちんの燈火でもなく、ランプの燈火でもなく、電燈の燈火でもありません。おしゃかさまは、人の心の奥に、美しい燈火をつけて歩いたのです。」  
 とありました。  
 では、お釈迦さまはどうやって、人の心の奥に、美しい燈火をつけたのでしょうか。人の心にひかりを与えてくれるもの、それは、真実の言葉です。お釈迦さまの言葉(教え)は、私たちの心にひかりを与えてくれるのです。  
 皆さんは、悪口や意地悪な言葉を投げかけられて、心が暗くなった経験はありませんか。悪口や意地悪な言葉など、嘘・偽りの言葉は、私たちの心を傷つけ暗くします。それに対して、お釈迦さまの言葉、つまり、真実に目覚めた者(仏さま)の言葉は、私たちの心の闇を破り、ひかりを与えてくださいます。私たちのいのちに、ひかりを与えてくださいます。  
 真実の言葉に耳を傾け、自らの在り方を常に見つめながら、このいのちを、いのち一杯に生きたいものです。

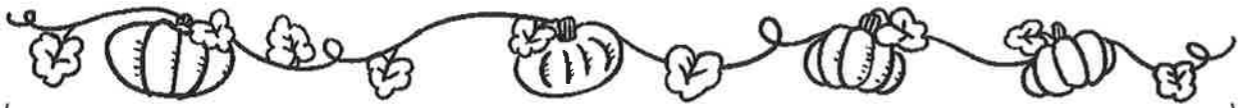
合掌

龍谷大学非常勤講師 小池秀章

11月生まれのお友だち

お誕生日おめでとう

マラソン週間について  
 日時：11月14日(月)～18日(金)  
 ※今年度も幼保合同で行います。悪天候の日は中止となります。また天候等によってコースを変更する場合があります。  
 ※マラソン週間に向けて練習を行なっています。走りやすい靴で登園されるようお願いいたします。体調不良等で練習をお休みされる場合は、職員にお申し出ください



3日(土) よい子の表現発表会  
 14日(水) ぴよんぴよんらんど  
 16日(金) おもちつき  
 20日(火) お誕生日会  
 22日(木) 終業式

